

環境 NEWS

2025年1月号(No.58)

環境清掃課 〒443-0105 西浦町口田土1番地 TEL 0533-57-4100 FAX 0533-57-3924

今回のテーマ

デコ活アクション ~食べ物編~

蒲郡市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。

未来を守るために私たちに今すぐできること

地球沸騰化と言われる暑さや様々な異常気象。この変化は 私たちの生活が生み出してしまったものです。

今の環境に危機感を覚え、「何とかしたい」と思っていても、何をしたらよいかわからない方も多いかもしれません。そこで、お金や時間がなくても実行しやすく、脱炭素につながり、地球や私たち自身にもお得があるデコ活アクションを、今後複数回にわたって紹介していきます。

完璧にやる必要はなく、今できることを、小さなことでも みんなで行うことが一番重要です。できることから取り組んでいきましょう。



食べ物にかかわるデコ活アクション

食べ物は豊かな自然なくては得られませんが、自然は無限ではありません。野菜中心、廃棄を減らす食のスタイルで、毎日の食卓から次世代の環境を守りましょう。

食品の無駄を減らす

■必要なものを必要な分だけ購入する

必要な分だけ購入するか、大量に購入したら 調理して冷凍するなどの工夫で食品を無駄にせ ず、節約にもなります。

■食べ残しは捨てずに次の食事に

タッパーに入れるなどして、次の食事や小腹が空いた時に大切に味わいましょう。



地元の食材を選ぶ



■地元の食材は輸送コストが低い

地元の食材は運輸するためのコストもCO₂も削減できます。

■地元の食材は新鮮

地産地消なら新鮮な食材が手に入り、生産状況等を確認できるので、安心感があります。

プラントベース(植物性食品)の食事を選択肢に

■植物性食品の食事にするだけでCO₂削減に

日本の全国民が週に1日植物性食品の食事にするだけで、年間約650万 t の CO_2 削減になります。まずは動物性食品の量を減らしてみましょう。





テイクアウトの仕方や自炊



■マイボトルやカトラリーセットを持ち歩く

マイボトル、マイカップ、マイカトラリー やタッパーを持ち歩き、テイクアウトに活用 してみましょう。

■お弁当で節約してゴミ削減

お弁当を持参すれば節約にもなり、テイクアウト時に出るごみの削減にもなります。

※出典:環境省ウェブサイト (https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/)
お問合せ先 蒲郡市環境清掃課 ゼロカーボンシティ推進室
TEL 57-3645 zero@city.gamagori.lg.jp









